

Borderless IR Co., Ltd Announces Newsletter

2019年3月29日

株式会社KCR総研が株式会社ダイキアクシス (4245 東証1部)の最新のアナリストレポートを発行

「海外インフラ構築を積極推進、再生エネルギー分野にも注力し、
ESGへの取り組みを加速」

レポート概要

○株式会社ダイキアクシス(4245 東証1部)は、コーポレートスローガンにおける企業使命としてPROTECT×CHANGE(地球環境を守る。人類の未来を変える。)を掲げ「水」事業を軸として、自然と人に優しい快適な生活環境の構築するための社会インフラを構築する「環境創造開発型企業」を目指して事業展開している。

○主要セグメントは、主力の浄化槽・排水処理システムを主力とした環境機器関連事業とディスプレイ等を備え付けたシステムキッチンに代表される住宅機器関連事業が、2本の柱で、約95%(2018年12月期)。2018年度より小形風力発電機事業及び太陽光発電に係る売電事業等に代表される再生可能エネルギー関連事業をセグメント化した。成長戦略として海外の水関連のインフラ構築、地下水飲料化によるストックビジネスの拡大、製品の高付加価値化、再生可能エネルギー関連事業への注力、M&Aの推進を掲げる。

○社長をプロジェクトのトップに据えて注力している海外水関連インフラ事業を積極的に拡大中である。日本政府は、インド洋と太平洋をまたがる地域のインフラ整備に向けて今後3年で、官民で約500億ドル(約5兆5000億円)を投融資する仕組みをつくと表明した。折しもインドにおいては、インド政府の「クリーン・インド政策」に則り、総投資額約5億円で連結孫会社「ダイキアクシスインド」を2018年7月に設立し、2019年度の製造販売を目指している。また、中国の「トイレ革命」政策の推進を背景に、中国で一般家庭向け浄化槽事業に進出し、現地企業と合弁会社を設立した。環境省の「環境インフラ海外展開基本戦略」において取り組み分野として浄化槽が盛り込まれたこともあり、アジア・アフリカ各国における拡販戦略を積極的に推進している。

○2018年12月連結会計年度の売上高は362億24百万円(前年同期比7.9%増)、営業利益は9億23百万円(前年同期比19.3%減)、経常利益は11億円(前年同期比18.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は8億61百万円(前年同期比15.7%増)となった。なお、連結決算の公表を開始した第7期(2011年12月期)以降、7期連続で売上高は増収となり、親会社株主に帰属する当期純利益は過去最高益を計上することができた。

2019年12月期の連結業績見通しについては、売上高368億80百万円、経常利益13億円、親会社株主に帰属する当期純利益8億円を見込んでいる。

○2019年から2021年までの新たな目標として中期経営計画「Make FOUNDATION Plan」を策定し、発表した。2021年12月期においては、売上高400億円、経常利益18億円、親会社株主に帰属する当期純利益11億円を計画している。収益性の向上にフォーカスしており、ROE13.2%以上、ROIC5.5%以上を目標としている。当面は投資が先行するが、自己資金と銀行借入で賄っていく方針である。

○ESG経営を推進しており、環境（Environment）として、再生可能エネルギー100%に向けた取り組みを推進しており、社会（Society）として、働き方改革や女性の活躍などの多様性の推進等、ガバナンス（Governance）として経営機構改革やリスクマネジメントの強化等を掲げている。

○KCR総研は、投資判断を+2（BUY）買い推奨（1年以内に+10%～のアウトパフォームが予想される銘柄）とし、目標株価を1,533円とする。

アナリストレポート（KCR総研発行）を見るにはこちらをご覧ください。

<http://www.daiki-axis.com/ir/info/index08.html>

株式会社ダイキアクシス（4245 東証1部）については、こちらをご参照ください。

<http://www.daiki-axis.com/>

免責条項

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいておりますが、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役職員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

[レポートの内容に関する照会先]

[株式会社 KCR 総研](#)

TEL 06-6965-6100

金田一 洋次郎

info@kcr-inc.com

※株式会社 KCR 総研は、1999 年設立の調査会社で、優良・中小型・IPO 企業を中心にアナリストレポートを作成しています。レポートは、ロジックに基づいた科学的アプローチと足で稼ぐ定性情報を基にしたアナリストレーティングを実施しており、カバーリング企業には目標株価を示しています。

[リリースに関する照会先]

[Borderless IR 株式会社](#)

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-2-10 東洋ビル 6F

TEL 03-4588-6706

info@b-ir.co.jp

Borderless IR は、海外向け I R 情報配信専門の会社です。世界有数のメディア、企業情報データベース、マーキングリスト等を通じ、海外投資家にダイレクトに企業の最新情報と本質的な強みを主としてニュースレターとアナリストレポートで配信しています。その他、海外 I R 支援全般を手掛けているプロフェッショナル企業です。

©Borderless IR Co., Ltd. All rights Reserved

本リリースに掲載された内容を許可なく複製、転載することを禁じます。